

# 倫理

## 社会科標準問題

令和三年度

### 注意

1. 問題は1から5までであるが、そのうち4題を解答すること。どの4題を解答するかは、学校の指示に従うこと。
2. 解答はすべて解答用紙の所定の欄に指示通り記入すること。
3. 所要時間は50分とする。
4. 解答用紙の選択した(または指定された)問題番号の□に○を記入すること。

大阪府高等学校社会(地歴・公民)科研究会

1 以下を読み、下の問い(問1～10)に答えよ。なお、会話と問のXとYは各々同じ人物である。

I 次の文章は、西洋思想を学ぶに当たって先生が示したものである。この文章を読んだXとY二人の生徒が会話を交わした。

西洋思想は二つの礎石の上に立っています。ギリシャの思想とヘブライの信仰です。この二つの礎石があらゆる西洋思想の源泉であり、2000年にわたって展開されたヨーロッパの哲学は、この二つの源泉の発展深化であり、あるいはそれに対する反逆であったり、また化学反応のようなものだといっているでしょう。ではギリシャ思想の本質とは何でしょうか。第一点は、人間は本来自由な存在者であり平等な存在であるという自覚であり、第二点は、理性によって多彩な現象世界の底に恒常的な法則や秩序を見いだそうとする姿勢です。そしてもう一つの礎石であるヘブライの信仰の本質とは何かというと、第一点は唯一の超越的な神が世界を創造したという点であり、第二点は、人間は神が創造した「愛を受けうる者」であり、神の限りない愛がそこにあるという点でしょう。この二つの源泉から西洋思想はその力を生み出してきているのです。

X：ギリシャ思想の特色の第一点の「人間は本来自由な存在者であり平等な存在であるという自覚」というのは、どういうことを指しているのかな。

Y：ギリシャではそのような自覚に基づいて、民主政治を発展させたということじゃないかな。相対主義に立ったといわれているソフィストたちの活動も、そのような人間観が前提にあると思うよ。

X：(a)アリストテレスが考えた理想の政治体制だって、正義論だって、人間は自由な存在であり平等だという考え方が前提にあるよね。

Y：第二点としてあげられる「理性によって多彩な現象世界の底に恒常的な法則や秩序を見いだそうとする姿勢」というのは、ギリシャ哲学の出発点だった(b)自然哲学の姿勢だものね。

X：その姿勢は、(c)プラトンのイデア論にも受け継がれているよね。イデアは理性によってしかとらえられないんだもの。

Y：ここにはあげられていないけれど、人間の善さについて探究したこともギリシャ思想の特色ではないかな。理性をあらわす[A]という言葉と同じくらい[B]という言葉も重視されていると思うんだ。それを求めたソクラテスは倫理学の創始者といわれているよ。

問1 下線部(a)のアリストテレスの思想についての記述として、**適当でないものを**次の①～④から一つ選べ。

- ① 彼が考えた正義とは、法秩序が守られ全ての人々によって正しいことが願望されている状態であり、そして人々が公平に扱われていることであった。
- ② 彼は、人々が徳を身につけるためには、人がもともと知性として身につけている思慮を働かせて、経験と修練によって中庸を身につける必要があると考えた。
- ③ 彼は、人間とは生まれついたときから知ることを欲する存在であり、よって人間の幸福な生き方は、他の目的ではなく知るために知るといふ観想的な生活であると考えた。
- ④ 彼は全ての人々が共同で暮らすポリスにとって必要な徳とは、正義の徳と自分を犠牲にしても他の人の幸福を実現しようとする友愛の徳であると言っている。

問2 下線部(b)に関連して、次のメモは、Xが自然哲学者たちに関する学習内容を書きだしたものである。[a]～[c]に入る語句の組み合わせとして正しいものを下の①～④から一つ選べ。

[a]は万物の根源を水であるといったが、ヘラクレイトスは世界を永遠に生きる火としながらも、「君は二度と同じ川へは入れないだろう」といって、[b]という立場をとった。一方、パルメニデスはこの世界を永遠不変の[c]だと考えた。

- ① a ピタゴラス    b 万物は流転する    c 原子  
 ② a ピタゴラス    b 世界は有限である    c 有るもの  
 ③ a タレス    b 万物は流転する    c 有るもの  
 ④ a タレス    b 世界は有限である    c 原子

問3 下線部(c)に関して、次のア～ウはプラトンのイデア論についての記述であるが、その正誤の組み合わせとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。

- ア 地上界の不完全な個物は、それぞれ完全なるイデアを分有することによって意味あるものになっているが、洞窟の中でつながれた囚人が壁に映る事物の影を实在であると誤って考えるように、人は感覚によって事物の真実の姿をとらえることはできない。  
 イ イデアは、客観的真理であり、数学的な式によってこの世界の物体の運動は表現することは可能であるが、このイデアと現実にある諸事物とは全く違う世界に無関係に存在し、相互に影響を与えることはない。  
 ウ すべての事物が現実の世界では不完全でありながら、それでも人間がそのものの本質や完全な姿について考えることができるのは、人間の魂がイデアの世界への憧れを持ちイデアを想起することができるからである。

- ① ア 正    イ 正    ウ 正                    ② ア 正    イ 正    ウ 誤  
 ③ ア 正    イ 誤    ウ 正                    ④ ア 正    イ 誤    ウ 誤  
 ⑤ ア 誤    イ 正    ウ 正                    ⑥ ア 誤    イ 正    ウ 誤  
 ⑦ ア 誤    イ 誤    ウ 正                    ⑧ ア 誤    イ 誤    ウ 誤

問4 会話文中の[A]と[B]に入る語の組み合わせとして、適当なものを次の①～④より一つ選べ。

- ① A ログス    B アルケー                    ② A ログス    B アレテー  
 ③ A ピュシス    B アルケー                    ④ A ピュシス    B アレテー

II さらにX・Y二人の生徒はヘブライの信仰について会話を交わした。

X：ヘブライの信仰というのは、ユダヤ教に始まりキリスト教につながった信仰を指しているんだよね。その本質の一つにあげられている「(d)唯一の超越的な神が世界を創造した」ということはわかるけれど、それが西洋思想にどのような影響を与えたんだろう。

Y：この世界がすべて唯一の神が創造したものだということは、世界には魔術的な力はないということで、今から考えてみると、それが調和のとれたこの世界は明らかにできるという現在の自然科学の精神的背景になっていたということじゃないかな。

X：第二点の「人間は神が創造した愛を受けうる者」という点は、神が「己の似姿」に人間を創造したということだから、それはある意味、人間を神と同等のかけがえのない存在ととらえることにつながって、西洋の人間中心主義をつくってきたと考えられるんじゃないかな。  
 Y：そして「神の限りない愛」という点は、神の愛に答え、(e)人間同士も徹底的な「救し」を実践すべきということにつながると思うんだ。

問5 下線部(d)に関連して、次のア・イは、ユダヤ教とイエスが考えた神と人間との関係についての説明である。その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

- ア ユダヤ教では、神は人々にその言葉を伝えるために預言者を使わしたとしているが、正式な預言者として認められているのは十戒を伝えたモーセだけであり、イエスは預言者としては認めていない。  
 イ イエスは、多くのユダヤ人が考えていた神の国を、神がユダヤの民衆の繁栄を約束して地上に実現するものではなく、見える形ではなく人々の心の中に実現するものとしてとらえ、神の愛を実践することを説いた。

- ① ア 正    イ 正                    ② ア 正    イ 誤  
 ③ ア 誤    イ 正                    ④ ア 正    イ 正

問6 下線部(e)に関連して、この話を聞いた先生はY君に一枚の絵を示した。次のノートは、その絵に関する先生の指摘と、生徒Yがこの絵を見て感じた疑問、さらにその疑問についてY自身が調べた結果を書き留めたものである。ノート中の[a]・[b]に入る記述の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。



## ノート

### 先生の指摘

- ・これはゴッホの作品ですが、聖書にある有名な話を主題にして描いたものです。
- ・一人の男性が人を助けて宿屋に運ぶという場面を描いたものです。

### 感じた疑問

- (i) 聖書のどのような話の一場面なのだろうか。
- (ii) 画面には中心に二人の人物と、左手に道を行く二人の人物が描かれているが、これらの人物はどういう人なのだろうか。
- (iii) なぜ、このような絵が描かれたのだろうか。

### 調べた結果

- (i) こらはイエスが語った話で、一人の旅人が追いはぎに襲われ衣服を奪われて半殺しにされ、道ばたに倒れていた。ユダヤ人の祭司やレビ人は見て見ぬふりをして通り過ぎていったけれど通りすがりの **a** が介抱し宿まで連れて行った、という聖書の一場面を描いたものだった。
- (ii) 画面中央の旅人を抱きあげている人が、当時ユダヤ人とは同胞だと考えられていなかった **a** で、画面の左に小さく書かれている二人の人物が、ユダヤ人祭祀とレビ人である。
- (iii) この絵に描かれた場面は、イエスの **b** について語ったものと考えられている。この教えは、ヨーロッパの人々の道徳観に大きな影響を与えており、何人もの画家がこの話を絵にしている。

- ① a パリサイ人  
b 自分を愛するようにあなたの隣人を愛せよという隣人愛
- ② a パリサイ人  
b 安息日は人のためにあり、人が安息日のためにあるのではないという律法観
- ③ a サマリア人  
b 自分を愛するようにあなたの隣人を愛せよという隣人愛
- ④ a サマリア人  
b 安息日は人のためにあり、人が安息日のためにあるのではないという律法観

### Ⅲ 生徒Yは倫理の授業で次のようなレポートを発表した。

ギリシャ思想は、プラトン・アリストテレスにおいてその創造力の頂点に達します。その後は、(f) 禁欲主義のストア学派や、快楽主義のエピクロス学派、神秘主義の新プラトン学派などが展開されますが、哲学は徐々にその活力を失っていきます。しかし、その後キリスト教が勃興し、(g) その信仰がギリシャ思想と遭遇して、(h) アウグスティヌスの思想やその後のスコラ哲学という新しい哲学を生み出します。また(i) イスラーム世界で学ばれたギリシャ哲学は再び中世のヨーロッパに伝えられ影響を与えることになるのです。(以下略)

問7 下線部(f)に関連して、この時代までのギリシャの思想家のそれぞれの主張ア～ウに当てはまる人物の組合せとして適当なものを下の①～⑥から一つ選べ。

ア 世界は超越的な一者である神から、第一に直感的知性の世界へ、第二に靈魂の世界へ、第三に物質の世界へと流出していく。人間はその流れを逆に上昇し魂を浄化することによって神と合一することができる。

イ 快楽こそ最高の善であり、人生の目的である。しかしその快楽とは贅沢や肉体的な快楽を無限に追求することではなく、最小限の欲望を満たして肉体の苦痛を取り除き、恐れや不安から解放されることである。

ウ 理性や意志の力によって自らの感情や欲望を抑制することが大切である。不動の心を外界からの刺激によって起こる感情や欲望に心動かされない生き方、すなわち自然に従って生きることこそが理想である。

- |   |   |        |   |        |   |        |
|---|---|--------|---|--------|---|--------|
| ① | ア | プロティノス | イ | エピクロス  | ウ | ゼノン    |
| ② | ア | プロティノス | イ | ゼノン    | ウ | エピクロス  |
| ③ | ア | エピクロス  | イ | プロティノス | ウ | ゼノン    |
| ④ | ア | エピクロス  | イ | ゼノン    | ウ | プロティノス |
| ⑤ | ア | ゼノン    | イ | プロティノス | ウ | エピクロス  |
| ⑥ | ア | ゼノン    | イ | エピクロス  | ウ | プロティノス |

問8 下線部(g)に関連して、次の資料1と2は、ヘレニズム時代の犬儒派といわれた哲学者ディオゲネスとキリスト教徒のパウロが、人間の衝動や罪について語ったものである。その内容の説明として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

#### 資料1 ディオゲネスの言葉

そして、かれらによれば、自然はもともと植物と動物とのあいだになんの差別も設けなかった。というのは、自然は、衝動も感覚もなしに植物を生存させるが、われわれ(人間)においても、或る過程は植物的に生じるからである。だがさらに衝動が動物に付加的に生じると、その衝動によって動物は親近なものに向かうのである。こういう動物にとっては、自然にしたがうということは、衝動によって支配されるということである。だが、より完全な指導のために理性的な動物に理性が与えられると、こうしたものにとっては、理性にしたがって生きることが、まさしく自然にかなった生き方となる。

#### 資料2 パウロの言葉

わたしたちは次の二つの理由から罪を犯すのである。すなわち、何をしなければならぬかを知らないことによって罪を犯すか、それとも何をしなければならぬかを知っているのに、それを実行しないことによって罪を犯すか、そのいずれかである。これら二つのうち前者は無知の悪であり、後者は弱さの悪である。

① ディオゲネスは、自然は人間にも植物的なものも動物的なものも与えているので、その意味では衝動に従い生きることが自然にかなった生き方であると主張している。一方のパウロは人間は二つの理由から罪を犯す悪しき存在であると考えており、その理由の一つは何をしなければならぬか知っているのにそれを実行せず罪を犯すという無知の悪であると、主張している。

② ディオゲネスは、自然は人間にも植物的なものも動物的なものも与えているので、その意味では衝動に従い生きることが自然にかなった生き方であると主張している。一方のパウロは人間は二つの理由から罪を犯す悪しき存在であると考えており、その理由の一つは何をしなければならぬかを知らないことによって罪を犯す無知の悪であると、主張している。



③ ディオゲネスは、植物や動物もそれぞれ自然が与えた性質において生きており、人間が与えられた理性に従って生きるとき、自然にかなった生き方となると主張している。一方のパウロは人間は二つの理由から罪を犯す悪しき存在であると考えており、その理由の一つは何をしなければならないか知っているのにそれを実行せず罪を犯すという弱さの悪であると、主張している。

④ ディオゲネスは、植物や動物もそれぞれ自然が与えた性質において生きており、人間が与えられた理性に従って生きるとき、自然にかなった生き方となると主張している。一方のパウロは人間は二つの理由から罪を犯す悪しき存在であると考えており、その理由の一つは何をしなければならないかを知らないことによって罪を犯す弱さの悪であると、主張している。

問9 下線部(h)に関連して、次の資料を参考にして、アウグスティヌスの主張として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

- ・自分が生きていることを知ると同時に意志を有することをも私は知っているということ、このことが私をあなたの光のほうにひきあげてくれました。何かを欲したり欲しなかったりする場合、欲したり欲しなかったりするのがほかならぬ自分であることはきわめて確実であり、そこに自分の罪の原因があることにだんだんと気がつくようになったのです。
- ・二つの国は二種類の愛に基づいている。地の国は自己愛に基づき、神を蔑視するに至り、神の国は神の愛に基づき、自己を蔑視するに至る。

- ① 自然の事物を正しく認識するためには理性の光が必要だが、それは神の啓示によって与えられる信仰の光の下で初めて完成される。
- ② 人間は善をなす自由を持たず悪をなす自由のみを持っており、その善性を回復することは神の恩寵によってのみ可能になる。
- ③ 世界の歴史は神の愛に基づく神の国と、人間の自己愛に基づく地の国との戦争であり、その争いは最終的に地の国が勝利する。
- ④ 神は唯一の存在であり、イエスやマリアに神性を認めること、聖霊を信じることなどは決して認めることはできない。

問10 下線部(i)に関連して、ユダヤ教やキリスト教の教えとイスラームの教えとの共通点や相違点についての記述として最も適当なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ユダヤ教やキリスト教では神は唯一絶対の存在として信仰されているが、イスラームでは、ユダヤ教・キリスト教の神と同じ存在であるアッラーとともにムハンマドも神として信仰されている。
- ② ユダヤ教やキリスト教では神は終末の日に再臨し人々に対して最後の審判を行うとされているが、イスラームは来世を否定しているので、神はこの現世で正しい人に幸福を与えている。
- ③ ユダヤ教では旧約聖書に記された「あなたはいかなる像も造ってはならない」という律法を守って神の像を刻むことを禁止しているが、イスラームではモスクに像の代わりに神の画像が置かれている。
- ④ キリスト教会では神と人とを結びつける役割を果たす司祭といった聖職者がいるが、イスラームでは伝統的な学問を修めてハディースなどの講釈を行うウラマーは存在するが、モスクに属する聖職者は存在しない

2 以下を読み、下の問い(問1～10)に答えよ。

I 倫理の課題探究で「東洋思想」を担当するようになった3人の高校生。さっそくテーマを考えようと話し合いを始めた。

華子：また課題研究かぁ、コロナ禍のせいでストレス満杯やのにい・・・。

雪夫：観点別評価とかで、各教科からいっぱい課題でてるよな。先生たちはそれぞれ合理的に判断しはったんやろうけど、やるんは生身の高校生！まるで「共有地の悲劇」みたいや。出でよ、哲人校長！

星美：共有地の悲劇？ 哲人校長？ なに、何、ナニ？

雪夫：倫理選択者やったら解るはずや、さぁ「東洋思想」に取り組もう。

華子：テーマを「生き方、在り方」にしたいな！ どう？

星美：グッド！「どのように生きるか」は永遠のテーマやからね。

雪夫：君たちがそう言うと思うて、今、瞬時にメモを作ったから。

### メモ

中国では今から約2800年前からおよそ550年、春秋戦国時代という戦乱の時代が続いた。諸侯たちは天意にかなう政治を実現し、自分こそが天子であることを示そうとした。そんな中から多くの現実的な政治思想が生まれたのである。たとえば、戦国時代には強國秦に対して、六国が縦に連合して対抗せよと説く蘇秦、いやいや、それは無理、むしろ秦と個別に和を結ぶのが良策である説いた張儀、この二人に代表されるのがaである。ほかにb名家がいた。このように、春秋戦国の世に活動した、多くの思想家を総称し諸子百家という。

問1 上のメモにあるa・bに入る語句、記述の組み合わせとして、最も適当なものを下の①～⑥のうちから1つ選べ。

- a ア 陰陽家      イ 縦横家      ウ 兵家  
b エ 宇宙と社会の関係は、月日と木火土金水の五行にまとめられると説いた  
オ 「白馬は馬にあらず」など、名前と実体の関係を考える論理学を構築した  
カ 主君や家臣、身分の上下にかかわらず、すべての人が労働すべしと説いた
- ① a-ア    b-エ                      ② a-ア    b-オ                      ③ a-イ    b-オ  
④ b-イ    b-カ                      ⑤ a-ウ    b-エ                      ⑥ a-ウ    b-カ

星美：覚えてる？ 倫理の先生が自慢げに見せてくれた孔子廟(墓)の写真！

雪夫：授業内容の薄さを写真でカバーしようという、浅はかな努力やと拝察したが。

華子：評価してあげましょうよ。

「行って考え、考えて行く」を実践されてるのよ。

雪夫：そう言えば『論語』の中に「樊遲、仁を問う。子曰わく、人を愛す」があったね。

華子：素敵、含蓄のある言葉。人生に愛は欠かせないもんね。孔子さん、カッコいい！さあ、みんなで『論語』を見てみましょう、私が現代語訳しておいたから。



孔子廟@曲阜：山東省 by 日本人教師

問2 次の①～④は華子さんが訳してくれた論語の中の言葉である。「克己復礼」に該当する文として最も適当なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 利己心を抑え、礼にかえることこそが仁、つまり人を愛すことにつながるのだ。世の人びとがそうすれば、皆が仁に立ちかえることになる。
- ② 生涯において行動指針となるべき言葉をひと言でいうと「恕」である。その意味は「自分がしてほしいことは他人にもしてはいけない」ということだ。
- ③ 青年たちよ、家では年老いた親を愛し、支え、社会に出たら兄に弟が寄り添い、支え、そして目上の人を敬い、従うようにしなさい。
- ④ 仁の要点とは、礼でない時は視てはならず、礼でない時は聴いてはならず、礼でない時は語ってはならず、礼でない時は動いてはならない、ということである。

星美：儒家って中国の歴代王朝で官学だったことが多かったんでしょう。つまり主流の学問よね。その分、(a)儒家への批判は多かったと教わった。儒家と道家って、けっこう真逆な考えだと思うんだ。先生は古都洛陽に行った時、老子と孔子が会見した場所を探し回ったんだって！あるわけないよね、だいたい老子さんって実在も怪しいのに。

雪夫：授業のクオリティがよくわかるよ。大丈夫か、共テ？

華子：・・・。

問3 下線部(a)に関して、次のメモは儒家への批判について三人が調べ作成したものである。

・に入る記述の組み合わせとして最も適当なものを下の①～④のうちから一つ選べ。

**メモ**

諸子百家のなかには、儒家と際だって違いがあるという思想家がいることがわかった。儒家との違いを比べてみてということが理解できた。

- ① a ひろく人びとを愛せという博愛主義を説く墨家  
b 儒家も身近なものへの愛より、あまねく人びとへの愛を説いており、それは納得できるとしても、祖先を大事にせず、父母や主君への愛を軽んじているのは良くないと考えている
- ② a 人為的な秩序を良しとしない道家  
b 儒家が説く上下・美醜・善悪・左右・天地など諸々の秩序は自然なものではなくあくまでも人為的な区別にすぎない。そんなものにこだわらず、あるがまま生きることこそ本来の人の生き方であると考えている。
- ③ a ひろく人びとを愛せという博愛主義を説く墨家  
b 儒家は国の統治に関して、君主に徳があれば人民はその徳を慕い君主に従うようになるというが、それは間違いである。国は小さく人民は少なくても良く、皆で防衛力を整えれば他国は恐れて侵攻して来ず、平和が実現すると考えている。
- ④ a 人為的な秩序を良しとしない道家  
b 儒家の説く家族愛がはびこってしまったから、まともな教えが今見られないのである。愛の基本は分け隔てなく人を愛することから始まるのであり、親や兄弟・夫婦の愛を優先する儒家の考えは、けだもの愛と同じであると考えている。



墨子博物館@山東省 by日本人教師



墨子の光学研究



墨子作「速射砲」



孟子生誕地の町へ入る門



孟子廟：日本人教師語る

「参拝者はいてなかったよ。」

雪夫：なんか、やたら写真が出て来たね。先生からの提供？

華子：そうみたい。上の写真は孟子さんの生誕地と御廟みたいね。孔子生誕地から10kmほど南にあったって。

星美：エラい人は偏在するって言うけれど、孟子廟から30km南にある墨子博物館を、先生見つけたらしいよ。春の山東省を巡ると、満開の桜と菜の花畑が延々と続いてたって。

雪夫：桃色と黄色で覆われた風景が目浮かぶね。「偉人の出現に経済力あり」か！

星美：名言だね！

雪夫：・・・僕言葉だよ。

華子：無視！ さあ、孔孟と老荘を取り上げよう。

華子・星美の二人は、儒家と道家の思想を考えるために、漢文の教科書から4つの言葉をランダムに選び、孟子と荘子の思想がどれなのかを見極めることにした。



**資料 1**

君主は立派に働いた者には必ず褒賞を与え、罪を犯したものには必ず罰を与えなければならない。自分と親しくても、また身分が高い者であっても、愛する者であっても、扱いに違いがあってはならない。

**資料 2**

人が何も学ばないのに、きちんと振る舞えるのは生まれながらそのような能力が備わっているからであり、教えられなくても善悪や是非を区別できる力を持っているのである。生まれたばかりの童も親を愛することを知らない者はおらず、成長したあとも兄を敬うことを知らない者はいない。

**資料 3**

学問を途中でやめてはならない。青い染料は藍の草から採るが藍より青く、氷は水から作るが水より寒たい。人は生まれたとき同じ声で泣いているが、長じて振る舞いが違ってくるのは、教育がそうさせるのだ。

**資料 4**

大地は広大だけれど、人が立つために必要なのは足の裏の大きさだけで、あとは不要な土地だという考えがある。だが足の裏だけの土地を残して地の底まで掘り進んだとしたら、どうだろう。その土地は有用だろうか？

問 4 **資料 1**～**資料 4**の中から、孟子と荘子の思想を正しく説明してあるものの組み合わせとして、最も適当なものを、次の①～⑥のうちから一つ選べ。

- ① 孟子－資料 1      荘子－資料 3      ② 孟子－資料 1      荘子－資料 4
- ③ 孟子－資料 2      荘子－資料 4      ④ 孟子－資料 3      荘子－資料 1
- ⑤ 孟子－資料 3      荘子－資料 2      ⑥ 孟子－資料 4      荘子－資料 2

雪夫：こんなふうに現代語訳してくれてたら、資料問題もいいね。

星美：教科書の流れでいくと、次は朱子学と陽明学だね。儒学のリフォームとも言うべき二つの学問は倫理選択者泣かせの難敵だと先輩が言ってた。

華子：じゃあ、古代中国思想を終える前に朱子学、陽明学について、まとめてみましょう！

問 5 古代中国思想を締めくくるにあたって、三人は朱子学と陽明学について、まとめてみた。ところが、雪夫君が作成したものが**誤った記述**であることがわかった。それはどれか、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 朱子学は、万物は理と気という二つの原理によって成り立っていると説く。「理」はこの世界にあるものの規範・原理とも言うべきものであり、「気」はその素材となるもので、絶えず運動・変化しているものである。朱子学は東アジアにおいて多くの王朝で重んじられ官学として扱われた。
- ② 陽明学は、思弁的な朱子学に対し、実践的であることをその特徴とする。陽明学によれば、知識は行為を離れては意味をなさないものであり、知識と行為は表裏一体である。つまり「知行合一」を説く。さらに、心を虚にして私欲を滅すれば、人に生まれつき備わった、物事を知りうる能力である「良知」を発揮できると説いた。

③ 朱子学では、人間の本性は天から授かった理そのものであると説く。これを「性即理」といい、この人間本来の心のありようが「本然の性」である。ところが現実の心は物質的な「気」に触れ、欲望や感情で覆われている。この「氣質の性」を「本然の性」に戻すことが修養であり、その在り方を「格物致知」という。

④ 陽明学では、朱子学のように人間の本性と「理」をわけず、心は理そのもの、つまり「心即理」を説く。このことを理解した人はゆったりとした広い心を持つようになり、こうした人が醸し出す悠然とした雰囲気「浩然の気」であり、この気を備えた人物を「大丈夫」と呼んで、理想的人物像とした。

**II**

星美：さ、今度は古代インドの思想に移りましょう。インドと聞いてカレーと象しか思い浮かばないような貧弱な思考の人とは、ここでおさらばかな？

雪夫：・・・(絶句)・・・。

デリーの道路を歩く象さんたち。  
日本人教師撮影



華子：このインドの写真も、倫理の先生から頂いたの？

星美：もちろん！首都デリーで象に出会ったって、教室で喜んで踊っていた。

雪夫：象ってインドでは神さまなんでしょう。ブッダのお母さんは、睡眠中に白い象が右脇腹から胎内に入る夢を見たあと、ブッダを懐妊したと聞いたもん。



聖なるガンガーの夜明け。  
沐浴は日の出とともに。

華子：そうなんだ！ そのブッダが生まれた頃、インドではバラモン教が盛んだったんだ。バラモン教では『ヴェーダ』と呼ばれる四つの聖典があり、それらは紀元前3世紀ごろ、今のかたちにまとまったって教わった。

雪夫：その後、『ヴェーダ』の最後に形而上学的な書『ウパニシャッド』が付け加わったんだ。『ウパニシャッド』の意味は  だと習った。で、ウパニシャッド哲学では、「梵一如説」と「輪廻転生説」いう二つの中心思想があるのを学んだの覚えてる？  は、後者の「輪廻転生説」の説明になるよね。

問6 この会話文中 a に入る語句と b に入る文章の組み合わせとして、最も適当なものを下の①～⑥のうちから一つ選べ。

- a ア 奥義    イ 真理    ウ 知識
- b エ この世界は、善なるヴィシュヌ神と悪なるシヴァ神の絶え間なき戦いが繰り返されており、人は否応なくこの戦いの中になる。戦いは必ず善神が勝つのであるが、人は善なる行為を積むことにより、死後必ず極楽に導かれるという考え
- オ 個にすぎない点のように微小な自己と、広大無辺な宇宙の関係について、自己の本質（アートマン）と宇宙の原理（ブラーフマン）は実は同一であるという考え
- カ 人間は死後、植物も含むさまざまな命に生まれ変わるとされ、何に生まれかわるかは、その人の生前の行為によって決まる。これは迷いの状態であり修行を積むことによって生き続ける苦の連鎖から解放されるという考え

- ① a-ア    b-エ                      ② a-ア    b-カ  
 ③ a-イ    b-オ                      ④ a-イ    b-エ  
 ⑤ a-ウ    b-カ                      ⑥ a-ウ    b-オ

星美：で、ブッダのことなんだけど、彼は憂愁の影を帯びた青年だったらしいね。

雪夫：「四門出遊」の逸話なら習ったよ。彼は29歳の時、妻子と別れ修行の道に入り、6年間の修行のあと、(b) 苦行をやめ瞑想を行い、悟りを得たんだ。

華子：そのあと彼はガンジス川沿いのサルナートまで行き、かつての修行仲間5人に最初の説教を行ったとか。

星美：その内容は？

華子：まず、中道。これは「悟り」に関わる内容だ。次に四諦、(c) 生とは苦である、苦は煩惱が集まるから生じる、しかし、その苦は滅することができる、その方法は八正道である、という内容らしい。

問7 上の会話にある下線部(b)、(c)の発言内容の正誤の組み合わせとして、最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① b 正    c 正                      ② b 正    c 誤  
 ③ b 誤    c 正                      ④ b 誤    c 誤



星美：この写真は？

華子：サルナートにあるブッダ最初の説教の地の現在の姿なんだ。

雪夫：スリランカなどから多くの仏教徒が参詣に来てたけど、鹿野苑という名に恥じて鹿は一頭もいなかった

星美：って、先生が言ってたんでしょ。

雪夫：はい。

Ⅲ ここで3人は、倫理で習った「ブッダとブッダ以後」についてポイントをまとめてみた。

**ポイント**

《ブッダの教え》

- ・人生は苦（四苦八苦）である。 どうすればいいのか？
- ・(d) 四法印（四つの真理）を理解すれば、無知（無明）から解放される。
- ・ブッダの最初の教え（初転法輪）→四諦、八正道
- ・縁起説。すべてのものは変化し、その変化は偶然ではない。必ず原因がある。

《ブッダ以後》

- ・大きく二派に別れた。
  - \* 大乘仏教・・・主に中国・朝鮮半島・日本に伝わる。
    - ・・・代表的思想家=(e) ナーガールジュナ（竜樹）  
 =アサンガ（無著）・ヴァスバンドゥ（世親）
  - \* (f) 上座部仏教・・・主に東南アジアに伝わる。

問8 下線部(d)に関連して、次のメモはその内容について生徒たちが書き留めたものである。メモの中の a・b に入る語句の組み合わせとして、最も適当なものを下の①～④のうちから一つ選べ。

**メモ**

ブッダは、悟りを得たあと「四法印」を示した。その中で私たちの心に一番響いたのは a である。もちろん「四法印」は相互に関連しあっているのだが、 a の内容が b と知り、これは「縁起の法」につながると考えたからである。

- ① a 涅槃寂静                      b この世界に自立する実体はないにもかかわらず、人はそれに執着している
- ② a 諸法無我                      b この世界は苦に満ちており、思い通りにならないものである
- ③ a 涅槃寂静                      b この世界は苦に満ちており、思い通りにならないものである
- ④ a 諸法無我                      b この世界に自立する実体はないにもかかわらず、人はそれに執着している

問9 下線部(e)について、次のア～ウはこの人物の考えについての説明である。その正誤の組み合わせとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

- ア この世界の事物がそれ自体で存在していると考えるのは誤りである。外界の事物は、ただ心にあらわれているにすぎない。
- イ 存在するものはすべて変化していくものだから、それ自体で存在するものはありえず、他のものと互いにわり合って存在するのである。
- ウ 輪廻から解脱するために不殺生（アヒンサー）の実践を特に重視し、特に修行者は布で口をおおい、虫が口中に飛び込んで殺生せぬよう生きよと説いた。

- ① ア 正    イ 正    ウ 誤                      ② ア 正    イ 誤    ウ 正  
 ③ ア 正    イ 誤    ウ 誤                      ④ ア 誤    イ 正    ウ 正  
 ⑤ ア 誤    イ 正    ウ 誤                      ⑥ ア 誤    イ 誤    ウ 正



問 10 下線部(f)に関して、正しく説明してある文として、最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 上座部仏教の特徴は、すべての人びとを小さな乗り物の上座に乗せて、迷い多き此岸から悟りの彼岸へ運ぶことである。ここで理想の人物像は、すでに仏となる段階にありながら、人びとを救済するまで自分は仏にならないと願をかけ菩薩の地位にとどまっている修行者である。
- ② 上座部仏教はブッダの教えを忠実に守り、実践しようとする保守的・伝統的立場に立っており、出家者はみずから修行を行い、自力での悟りをめざしている。いわば自利の立場であるが、修行者に対する尊崇は篤く、修行者たちはブッダの最高の弟子と呼ばれるよう修行を積んでいる。
- ③ 上座部仏教では、すべての者は仏になり得る資質を持っていると説かれており、修行の有無にかかわらず、多くの他者とともに悟りを得ることが出来るとされる。僧侶となった者は慈悲の心を絶えず持ち、在家信者が彼岸に往くことに専心することから、上座部仏教は「利他の仏教」と呼ばれている。
- ④ 上座部仏教は、ブッダはもちろん尊崇の対象であるが、釈迦如来の他にも阿弥陀如来・薬師如来などの仏や菩薩が尊崇されている。このことは戒律に例外を認め、仏教が伝播した地域の土着の神々を取り入れていったことに依ると考えられ、ブッダの教えを絶対視せず、その地に合った考えを付加していくことから「自利の仏教」と呼ばれる。



朝の托鉢を行う僧侶たち@ルンブ ラン・ラオス

道端に坐って修行者に食料を布施する人たちの顔は喜びに満ち満ちている。彼らはアジア各国からやって来て、こんなふうに徳を積んでいるのである。

3 以下を読み、下の問い(問1～問10)に答えよ。

I 生徒 X,Y,Z の3人は「海外との交流が日本思想に与えた影響」についての勉強会を開き、それぞれのテーマで調べ、**発表**することにした。以下は生徒 X が「唐との交流が与えた思想的影響」というテーマで発表した内容の一部である。

**発表**

私は唐との交流について調べました。犬上御田歙が第一回目の遣唐使として派遣され、(a)菅原道真が停止を提言し、後に唐が滅亡するまでの300年弱の間、日本は遣唐使を通じて大陸の先進文化を吸収してきました。

遣唐使船で唐に渡った人物として特に有名なのが(b)空海と最澄です。二人は同じ年の遣唐使船で留学僧として唐に渡り、大陸の仏教思想を日本に持ち帰りました。最澄は唐で学んだ教えをもとに天台宗を開き、比叡山延暦寺を建立しました。この延暦寺では、(c)鎌倉仏教の開祖となった人々の多くが学んでいます。鎌倉仏教では、大陸から伝わった仏教をもとに、日本独自の思想が展開されていきました。これらのことから見ても、唐との交流のちの世に与えた思想的影響は大きかったということがわかります。

問1 下線部(a)について、**発表**を聞いていた生徒 Y は、家の近くに菅原道真を神として祀る「天神信仰」の神社があることを思い出した。そこで「神」という存在に興味を持ち調べていたところ、先生から次の資料を紹介された。「天神信仰」をふまえ、資料から読み取れる内容として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

初めに、神は天地を創造された。地は混沌であって、闇が深淵の面にあり、神の霊が水の面を動いていた。神は言われた。「光あれ」。こうして光があった。神は光を見て、良しとされた。  
「創世記」

- ① 天神信仰とは、怨霊となった人間を神として祀る信仰の形であるが、資料では世界を創った存在として神が描かれている。
- ② 天神信仰とは、優れた能力を持つ人間を天に選ばれた存在とする信仰の形であるが、資料では世界を創った存在として神が描かれている。
- ③ 天神信仰とは、怨霊となった人間を神として祀る信仰の形であるが、資料では天地に恵みを与える光に象徴される存在として神が描かれている。
- ④ 天神信仰とは、優れた能力を持つ人間を天に選ばれた存在とする信仰の形であるが、資料では天地に恵みを与える光に象徴される存在として神が描かれている。

問2 下線部(b)について、次の文章は生徒 X が空海についてまとめた**レポート**の一部である。  
[ a ]、[ b ]に入る記述を下のア～オから選び、その組み合わせとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

**レポート**

空海は[ a ]人物であり、真言宗を開き、高野山に金剛峰寺を建立したことで知られている。空海は唐から持ち帰った教えをもとに、[ b ]と説いていた。最澄と同様に、空海の活動も後の世に大きな影響を与えている。



- ア 仏道を求める僧こそが国の宝であるとして、大乘戒壇の設置に尽力した  
 イ 従来の仏教の教えは方便であり、真の仏の教えは言葉で表すことができないと考えた  
 ウ 身・口・意の修行を行うことにより、この身のまま成仏することができる  
 エ 法相宗の徳一と論争し、成仏する可能性は誰にでも具わっている  
 オ この世は末法の世であるため、修行をしても成仏することはできない

- ① a-ア b-ウ      ② a-ア b-エ      ③ a-ア b-オ  
 ④ a-イ b-ウ      ⑤ a-イ b-エ      ⑥ a-イ b-オ

問3 下線部(c)について、以下は生徒XとYの会話である。会話の空欄 a, b に入る文章の組み合わせとして、適当なものを下の①～④のうちから一つ選べ。



X: これは修学旅行で行った京都にあるお寺の庭だね。どんな説明を受けたか覚えている？

Y: たしか、この庭は a というものだって言ってたよ。

X: ああ、そうだった。こういう庭はどっかの宗派のお寺に多いって、倫理の授業で習ったような気がするけど、何だったかな。

Y: はっきりとは覚えてないなあ。たしか b っていう教えの宗派だったはずだけど、名前までは思い出せないな。試験までにきちんと勉強しておかないとね。

- ① a 山川などの自然物を砂や石を用いて象徴的に表したもの  
 b 法華経に徹底的に帰依することで、現世に仏国土を築くことができる  
 ② a 山川などの自然物を砂や石を用いて象徴的に表したもの  
 b 禅に打ち込むことにより、己の内なる仏性を実現することができる  
 ③ a 死後に生まれ変わる美しく清浄なる世界を模したもの  
 b 法華経に徹底的に帰依することで、現世に仏国土を築くことができる  
 ④ a 死後に生まれ変わる美しく清浄なる世界を模したもの  
 b 禅に打ち込むことにより、己の内なる仏性を実現することができる

II 生徒 Y は「日本に伝えられた朱子学」について調べてみた。以下は発表を行う際に参照したメモである。

メモ

公式の使節が派遣されなくなってからも、民間レベルで大陸との交流は続けられた。商人に同行した僧侶が(d)朱子学を日本に伝えたようだ。朱子学は為政者によって都合よく利用された側面もある。朱子学や仏教などの外来の思想に、(e)反発する人々もいた。幕末には、(f)朱子学者でありながら洋学を学ぶ佐久間象山のような人物も出てきた。

問4 下線部(d)について、生徒 Y は江戸時代の思想家について詳しい説明をしようと原稿を作っていたが、人名を書き忘れてしまい、それぞれ誰の思想について説明したものか、分からなくなってしまった。朱子学派に属する人物の思想についての説明として、適当なものを、次の一つ選べ。

- ① 定まった規範に従うことが正しいのではなく、時・処・位に応じて正しいと思うことを実践することが大切であると主張しました。  
 ② 太平の世における武士の役割は、戦を行うことではなく、民衆の道徳的な手本になることであると主張しました。  
 ③ 天と地が決して交わることがないように、人間関係にも決して変えることのできない秩序が存在すると主張しました。  
 ④ 過去の理想的な為政者が世の中を安泰にするために政治を行ってきたように、儒学の役割は国家を統治する方法を示すものであると主張しました。

問5 下線部(e)について、生徒 X は朱子学や仏教などを外来の思想として批判した人々の思想である国学について、生徒 Y に質問をした。その際、生徒 Y は賀茂真淵の思想について、以下の歌を題材として説明したが、その説明として、適当なものを下の①～④のうちから一つ選べ。

舒明天皇の歌

大和には 群山あれど とりよるふ 天の香具山 登り立ち 国見をすれば 国原は  
 煙立ち立つ 海原は 鷗立ち立つ 美し国ぞ 蜻蛉島 大和の国は

- ① 歌の中で日本の自然の美しさが細やかに表現されているように、古代の日本人は、変化し続ける、はかない自然に対する繊細な心を持って生きることを大切に考えていた。  
 ② 歌の中で日本の国土の様子がのびのびと表現されているように、古代の日本人は、理屈に囚われず、おおらかで素直な心で生きることを大切に考えていた。  
 ③ 歌の中で日本の自然に感謝する心がまっすぐに表現されているように、古代の日本人は、自然を司る神々が説く道徳に従い、正しく生きることを大切に考えていた。  
 ④ 歌の中で日本の国土の豊かさが誇り高く表現されているように、古代の日本人は、日本に対する愛国心を持ち、国に奉仕する意識を持って生きることを大切に考えていた。

問6 下線部(f)について、生徒 Z は自分が担当した近代思想にも関係がありそうな内容なので、佐久間象山の思想について生徒 Y に質問をした。佐久間象山についての説明として、適当なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 西洋文明に強い関心を持ち、鎖国下の日本において、幕政に関わりながら、宣教師から得た知識をもとにした『西洋紀聞』を著した。
- ② 西洋の生物学を学び、欧米で高い評価を得る一方で、鎮守の森が破壊されることに反対し、自然環境保護の先駆けとなる運動を行った。
- ③ 西洋の近代科学的な知識を長崎で吸収し、自然には一定の法則が具わっていることを説く、条理学を展開した。
- ④ 西洋的な科学技術の優れた点は認めながらも、東洋の伝統的な精神にも優れた点があると考え、東洋的精神の上に西洋の科学を取り入れることを説いた。

Ⅲ 生徒 Z は「明治における西洋近代思想の受け入れ方」というテーマで発表を行った。以下は発表後の 3 人の会話である。

X：発表を聞いた感じだと、(g) 明六社に属する人たちは、かなり西洋近代文明の受容に対して積極的だったみたいだね。

Z：たしかに。森有礼にしても西周にしても、無批判に受け入れているところがあるかもしれない。

Y：それは明六社に限らなくて、中江兆民にしても、内村鑑三にしても、西洋思想に対する疑いはないよね。西洋思想を日本に伝えたというだけで、彼ら独自の思想はそれほど見られないんじゃないかな？

Z：疑いはないかもしれないけど、(h) 独自の思想が見られないというのは言い過ぎだよ。中江兆民や内村鑑三だけではなくて、他の思想家も西洋思想を下敷きにはしているけど、そこから自分なりの思想を発展させているから。

X：発表の中に出てきた人の中には西洋文明への疑いを持っていた人もいたよね。夏目漱石とかそうじゃなかったっけ？

Z：そうだね。(i) 漱石は小説の中でも、「このままだと日本は滅びる」と登場人物に言わせているし。他にも三宅雪嶺や陸羯南が唱えた国粹主義なんか、同じような部分があるよね。

Y：そういう意味では明治の人たちが、押し寄せる西洋文明に対して無条件で受け入れたわけではないんだね。

Z：うん。その通りだと、僕も思う。

問 7 下線部 (g) に関連して、このような印象を生徒 X が受けたのは、生徒 Z の福沢諭吉についての以下の説明を聞いたからであるが、この説明には誤りが含まれていることを、後で先生から指摘された。以下の説明の下線①～④のうちから誤っているものを一つ選べ。

**説明**

中津藩士の子として生まれた福沢諭吉は、若いころ緒方洪庵の適塾で学んだ後、咸臨丸で渡米するなど、見分を広めました。福沢は英米の人権思想の影響を受け、①全ての人間は生まれながらに平等で自由であるという天賦人権論を説きました。また②自由と平等を守るためには、他人に依存しない独立自尊の精神を持つことが必要であると考えました。そのように③独立自尊の精神を持つ人々が増えるためには、富国強兵を進め、国が独立しなければならないと主張しました。そして晩年には、④日本はアジアを捨てて西欧的な近代国家へ入らなければならないとして、脱亜論を説きました。

問 8 下線部 (h) に関連して、中江兆民や内村鑑三の思想には独自の点が見られないという生徒 Y の指摘に対する生徒 Z の反論として、適当なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 中江兆民はルソーの民権思想を日本に紹介したことで知られているが、その思想に基づき、日本の帝国主義は「愛国心を経、軍国主義を緯とする」として批判し、社会主義を実現すべきことを説いた点に独自性がある。
- ② 中江兆民はルソーの民権思想を日本に紹介したことで知られているが、その思想に基づき、明治憲法の民権は恩賜の民権に過ぎないとしつつも、国家はその民権を守り、人民の幸福を目的として活動すべきであるという民本主義を確立した点に独自性がある。
- ③ 内村鑑三はキリスト教に生涯を捧げたことで知られているが、日本の武士道とキリスト教を結び付け、武士道が根付く日本でこそキリスト教は完成されるということを著書『武士道』で説き、キリスト教教育を行う大学を設立した点に独自性がある。
- ④ 内村鑑三はキリスト教に生涯を捧げたことで知られているが、日本を神の教えに適う国にすることが日本のためにもなると考え、神への信仰と現実の国家である日本への愛国心は矛盾せず、両立すると主張した点に独自性がある。

問 9 下線部 (i) に関連して、生徒 Z は夏目漱石の『三四郎』に出てくる「滅びるね」という言葉について、『三四郎』と『現代日本の開化』の以下の記述から、説明しようと試みた。その説明として、最も適当なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

『三四郎』

すると髭の男は「お互いは哀れだなあ」と言い出した。「こんな顔をして、こんなに弱っているのは、いくら日露戦争に勝って、一等国になってもだめですね。もっとも建物を見ても、庭園を見ても、いずれも顔相応のところだが、—あなたは東京がはじめてなら、まだ富士山を見たことがないでしょう。今に見えるから御覧なさい。あれが日本一の名物だ。あれよりほかに自慢するものは何もない。ところがその富士山は天然自然に昔からあったものなんだからしかたがない。我々がこしらえたものじゃない」と言ってまたにやにや笑っている。三四郎は日露戦争以後こんな人間に出会うとは思ってもよらなかった。どうも日本人じゃないような気がする。

「しかしこれからは日本もだんだん発展するでしょう」と弁護した。すると、かの男は、すましたもので、「滅びるね」と言った。

『現代日本の開化』

とにかく私の解剖した事が本当の所だとすれば我々は日本の将来というものについてどうしても悲観したくなるのであります。外国人に対して乃公の国には富士山があるというような馬鹿は今日は余りいわないようだが、戦争以後一等国になったんだという高慢な声は随所に聞くようである。中々気楽な見方をすれば出来るものだと思います。ではどうしてこの急場を切り抜けるかと質問されても、前申した通り私には名案も何もない。ただ出来るだけ神経衰弱に罹らない程度において、内発的に変化して行くが好かろうというような体裁の好いことを言うより外に仕方ない。

- ① 日本人は、戦争で勝利したことで一等国になったと高慢な見方をしているようだが、これからは可能な限り、外国からの圧力ではなく、主体的に近代化を進めていかなければ、日本は滅びると、夏目漱石は考えていたのです。
- ② 日本人は、日本には富士山のような西洋にはない美しい自然があると言って自慢しているが、自然が豊かなのは未開な証であるから、西洋になら自然を切り開き、真の文明開化を実現しなければ日本は滅びると、夏目漱石は考えていたのです。
- ③ 日本人は、これから日本はますます発展していくだろうと楽観的になっているが、自国の発展のみで満足するような内発的開化を乗り越え、外国と共に発展していく外発的開化を実現しなければ日本は滅びると、夏目漱石は考えていたのです。
- ④ 日本人は、富国強兵政策の下、近代化を推し進め、目覚ましい発展を遂げてきたが、その結果、自利のみを追い求める個人主義が蔓延してしまったので、日本人が愛や信仰などの内面的な幸福に目覚めなければ日本は滅びると、夏目漱石は考えていたのです。

IV 次の会話は発表を終えた生徒 X,Y,Z の3人が交わした会話である。

問 10 会話の内容を踏まえて、～に入る正しい語句・文章を下のア～カから選び、その組み合わせとして最も適当なものを下の①～⑧のうちから一つ選べ。

X：二人とも他の人の発表を聞いてどう思った？

Y：僕は日本思想が何なのかがよく分からなくなったな。仏教にしろ、朱子学にしろ、西洋思想にしろ外国で生まれたものじゃない？

Z：そうだよね。どこの国の思想を調べているのか、途中で分からなくなったよ。

X：それって倫理の授業で習った日本思想の特徴じゃないかな。が言っていた日本思想の重層性ってやつ。たしかに実感できたな。

Y：でもさ、そう考えると、やっぱり日本思想には独自性はないってことにならないかな？

Z：そうとも一概に言えないんじゃない？僕は今回の勉強会で前に読んだ遠藤周作の『沈黙』っていう小説を思い出したんだ。これは江戸時代の初めに日本に来た宣教師の話なんだけどね。宣教師の一人がこう嘆くんだ。「この国は沼地だ。やがてお前にもわかるだろうな。この国は考えていたより、もっと恐ろしい沼地だった。どんな苗もその沼地に植えられれば、根が腐り始める」と。

X：なるほど。宣教師の視点から見て、日本人はと嘆いているんだね。

Z：そう。でもそれは宣教師の一方的な視点だと思う。日本から見たらまた違う見方もできるでしょ？

Y：たしかに。日本に住む人間から見れば、とも言えるわけだ。

Z：そうなんだよ。僕はそれこそが日本思想の特徴であり、日本文化の特徴って思ったんだ。現代の日本でも当たり前になっていることの中にもこういうことってあるでしょ？

X：うーん。それって例えば、ハンバーグの味付けに醤油や大根おろしを使ったりするようなことかな？

Y：うん、それなんかはいい例だと思う。他にも探せば日本にはそういうことがたくさんあるんじゃないかな。日本ってきっと、そういう風に発展してきた国なんだよ。

ア 丸山真男

イ 和辻哲郎

ウ 日本に古くから伝わっている宗教を選び、キリスト教を捨ててしまった

エ キリスト教を受け入れているようで、いつの間にか違う信仰になっていた

オ 外来の思想を取り入れながら、自分たちに合うように作り変えていく

カ 外来の思想と対決しながら、自分たちに独自の思想を作り上げていく

- ① a－ア b－ウ c－オ
- ② a－ア b－ウ c－カ
- ③ a－ア b－エ c－オ
- ④ a－ア b－エ c－カ
- ⑤ a－イ b－ウ c－オ
- ⑥ a－イ b－ウ c－カ
- ⑦ a－イ b－エ c－オ
- ⑧ a－イ b－エ c－カ



- 4 次の文章は、ある高校の倫理の授業で、「感染症がもたらす社会的・文化的な影響」というテーマで班ごとに探究して**発表**した時の、各班の発表内容と**T先生の講評**である。文章を読み、下の問いに答えよ。

#### A班の発表

私たちは、コレラについて調べました。日本では江戸時代後期から明治時代にかけて大流行し、強烈な下痢と嘔吐に見舞われてあっという間に死んでしまうので「ころり」と呼ばれて恐れられましたが、もともとはインドの風土病でした。それが18世紀以降、イギリスによる植民地政策によって世界中に拡散したのです。特に19世紀のヨーロッパでの大流行がもたらした社会の混乱と人々の不安が、(a) 市民革命の流れを推し進めたと言われています。例えば、1832年、フランスのパリで、反体制派で国民的英雄だったラマルク将軍がコレラで死去しましたが、これをきっかけに市民の不満が爆発しました。この「六月暴動」は王政側によって鎮圧されましたが、のちに(b) エンゲルスは、この「六月暴動」の経験が1848年の「二月革命」の成功につながったと評価しています。

#### B班の発表

私たちが調べたのは(c) ペストです。体中に黒い斑点が出て死ぬので、ヨーロッパでは黒死病と呼ばれました。14世紀の大流行時には、その感染力の強さと致死率の高さから、人々のモラルは低下し、既存の社会秩序が大きく動揺しました。例えばユダヤ人がペストの原因として迫害されましたし、(d) ボッカチオが、キリスト教会の権威を笑い、人々の欲望や快楽を肯定する『デカメロン』を執筆したのもまさにこの時期でした。ヨーロッパの人口の3分の1以上が失われたため、深刻な労働力不足となり、農奴を解放し、賃金労働者として雇い直す動きが進みましたが、これは後の(e) 資本主義経済の準備となったと言われています。また、17世紀にイギリスを中心に再び大流行した際は、大学が休校となり、故郷で自由に思索する時間を得たニュートンが、重力の法則や微積分計算を考え、(f) 科学革命の一翼を担いました。結果的にペストは、近代の成立を促した面があると言えます。

#### C班の発表

私たちは、チフスに注目し、特に発疹チフスについて調べました。ヨーロッパでは15世紀に最初の流行が起きましたが、17世紀に、(g) カトリックとプロテスタントが争うドイツ三十年戦争が勃発すると、荒廃したドイツでしばしば流行し、以降、ドイツから各地に広がるようになりました。『アンネの日記』で有名なアンネ＝フランクの死因も発疹チフスでしたが、ユダヤ人という理由で(h) アウシュヴィッツ強制収容所に送られた後、ドイツ国内のベルゲンベルゼン強制収容所に移送され、劣悪な衛生環境下で発疹チフスにかかり、高熱とせん妄に苦しみながら16歳で死去したのです。当時は病原体も発見され、環境を清潔に保ち、シラミによる媒介をなくせば予防できることが分かっていたのに、ナチスドイツは発疹チフスの蔓延を放置したため、大量のユダヤ人が病死しました。ホロコーストの実行が可能になったのは、発疹チフスという感染症の存在もあったからだと言えます。

#### D班の発表

私たちは、主にマラリアについて調べました。イタリア半島に古くから存在し、悪い空気が原因とされて、イタリア語で「悪い」を意味する「mal」と「空気」を意味する「aria」から「malaria」と名づけられましたが、19世紀末にフランスのラベランとイギリスのロスが、マラリア原虫がハマダラ蚊によって媒介されることが原因だと突き止め、ノーベル医学賞を受賞しました。しかし、実は16世紀に南米のイエズス会宣教師が、キナという樹の皮がマラリアに有効であることをインディオから学んで以降、ヨーロッパで研究が進み、19世紀初頭には特効薬キニーネが開発されていました。逆にヨーロッパから南米に持ち込まれた天然痘によって、インディオの社会は壊滅しました。マラリアや天然痘のような感染症の蔓延は、医学の進歩を促す一方で、その恩恵が及ばない人々に深刻なダメージを与え、(i) 先進国とそれ以外の国々との格差を拡大する要因になるのです。

#### T先生の講評

皆さんの発表によって、感染症の大流行が、人類に大変な苦しみと多くの犠牲をもたらしてきた中で、結果的に社会の変革や文化の発展、科学の進歩を促してきたことが分かりましたね。それと同時に、差別や格差を助長する側面も見えてきました。現在も、新型コロナウイルスによるパンデミックが起こり、大変痛ましい状況が続いているわけですが、感染症の大流行は人々の考え方や行動様式に変化をもたらし、思想にも大きな影響を与えられます。今回の発表を踏まえ、これから西洋近現代思想について詳しく学んだ上で、ポストコロナの思想をみんなで構想するという課題に挑戦していきましょう。

- 問1 下線部(a)について、以下の表は、市民革命を推進する指導的思想となった社会契約説を、3人の思想家の考えを比較する形でまとめたものである。空欄(イ)(エ)に入る語の組み合わせとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

思想家	ホブズ	ロック	ルソー
自然状態	(ア)	(イ)	(ウ)
↓	契約によって政治的権力を形成する		
社会契約	(エ)	(オ)	(カ)
市民革命との関連	清教徒革命に直面し、結果的に絶対王政を擁護する理論となる	名誉革命を正当化し、アメリカ独立革命にも影響を与える	後のフランス革命を思想的に準備する役割を果たす

- ① イ 万人の万人に対する闘争状態になる  
エ 人民の一般意志を共同体へ直接委ねる
- ② イ 自由で平和な状態が侵害される危険がある  
エ 人民の一般意志を共同体へ直接委ねる
- ③ イ 理想的な自然状態が私有財産制で墮落する  
エ 人民の権力を国家へ部分的に信託する

- ④ イ 万人の万人に対する闘争状態になる  
エ 人民の権力を国家へ部分的に信託する
- ⑤ イ 自由で平和な状態が侵害される危険がある  
エ 人民の権力を国家へ全面的に譲渡する
- ⑥ イ 理想的な自然状態が私有財産制で墮落する  
エ 人民の権力を国家へ全面的に譲渡する

問2 下線部(b)について、エンゲルスがマルクスとともに唱えた唯物史観の特徴に関する説明として、最も適当なものはどれか。次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 人と人の関係が、商品の交換に媒介された物と物の関係になり、労働によって直接的に結ばれる社会的連帯が失われていくこと。
- ② 生産力と生産関係との矛盾を原動力に新たな生産関係が確立され、その物質的な生産活動の上に社会的、政治的、精神的な意識形態が形成されていくこと。
- ③ 労働の成果である生産物が労働者から離れて、よそよそしく疎遠なものになり、人間が物質的な生産活動をする意味がなくなっていくこと。
- ④ すべてのものの根底には、客体的な物質ではなく、主体的な精神があり、その精神が自由を実現していく過程が歴史であるということ。

問3 下線部(c)について、B班の生徒Sは、発表後も探究を続け、フランスの実存主義作家のカミュが、小説『ペスト』を書いたことを知り、不条理の哲学を打ち立てたと言われる彼がなぜペストを題材に取り上げたのかを調べ、レポートにまとめた。以下のレポートの中に、生徒Sによって正しくまとめられたものがあるがそれはどれか。次の①～④のうちから一つ選べ。

**レポート①**

カミュは、人間が死、苦悩、闘争、罪のような限界状況に直面して挫折し、自己の有限性と超越者の存在に気づくことで、限界を乗り越えて実存していく人間のあり方を、ペストに苦しみながらも克服していく人間たちの物語を描くことで表現した。

**レポート②**

カミュは、実存は本質に先立つとして、自己の本質は、自己の行為を自由に選ぶことによって自ら決めていくものであると考え、それを、ペストが流行する世界で人々がそれぞれの生き方を選択する様子を描くことで表現した。

**レポート③**

カミュは、人間は死への存在であり、そのことを自覚し、他者と交換不能な1回限りの人生を生きることが本来のあり方であるという自らの主張を、ペストによって死を身近に感じた人々が、本来の自己に目覚めていく過程を描くことで表現した。

**レポート④**

カミュは、人生に意味が与えられなくても、自らの運命を引き受けて生き抜くことで喜びや幸福を見出す道が開けることを、ペストの感染を食い止めるために献身的に活動し、最後まで誠実に生きる人々の姿を描くことで表現した。

問4 下線部(d)について、以下の文章はすべて、ボッカチオと同じく14～16世紀のルネサンスを担った人物たちの**原典資料**である。この中でエラスムスのものはどれか。次の①～④から一つ選べ。

**原典資料①**

現在では、教皇のお役目中いちばん骨の折れる部分は、お閑暇なペテロやパウロにだいたい任せきりにしてありまして、教皇のほうでは、豪華な儀式やお楽しみのほうを受け持っておられます。…お儀式では監視の目を光らせさえしていれば、十分キリストのために尽くすことになると思っっているからなのですよ。

**原典資料②**

アダムよ、…おまえは、いかなる束縛によっても制限されず、私がおまえをその手中に委ねたおまえの自由意志に従っておまえの本性を決定すべきである。…おまえは、下位のものどもである獣へと退化することもできるだろうし、また上位のものどもである神的なものへと、おまえの決心によっては生まれ変わることもできるだろう。

**原典資料③**

経験によって私たちの世に見えてきたのは、偉業を成し遂げた君主が、信義などほとんど考えにも入れないで、人間たちの頭脳を狡猾に欺くすべを知る者たちであったことである。…君主たる者には、野獣と人間を巧みに使い分けることが、必要になる。…なかでも、狐と獅子を範とすべきである。

**原典資料④**

羊は非常におとなしく、また非常に小食だということになっておりますが、今や(聞くところによると)大食で乱暴になり始め、人間さえも食らい、畑、住居、都会を荒廃、破壊するほどです。…貴族、ジェントルマン、…修道院長さえもが…公共の害になるようなことをしています。

問5 下線部(e)について、資本主義経済の発展にともない、個人と社会の間の利益や幸福の調和が問題となったが、その問題に取り組んだ人物の一人であるアダム＝スミスの考え方を説明したものとして、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 人間は、本性として共感の感情があり、公平な第三者から承認されることを期待して行動するので、それぞれが利益を求めて利己的に振る舞っても、おのずと社会全体の利益が増進されると説いた。
- ② 人間は、快樂を求め、苦痛を避ける傾向を持つので、制裁によって苦痛を与え、個人が社会全体の幸福に合致して行動するように導くことによって、個人の快樂を最大化すれば社会の幸福が最大化することになると説いた。
- ③ 人間は、良心を持ち、利他的傾向があるので、個人が精神的に満足できるように、他者に害を与えない限り最大限の自由を認め、個性を發揮できるようにすれば、社会全体の幸福も実現されると説いた。
- ④ 人間は、利己心があり、利益を得るために対立を深めてしまうので、自己や他者の幸福をより大きくしようとする人間を幼児の段階からの教育によって生み出し、理想的な協同体を建設することで、社会全体を改良していくことを説いた。

問6 下線部(f)について、16～17世紀の科学革命を担った人物たちの説明として、正しいものの組み合わせを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。

ア コペルニクスは、天体の動きを数学的に説明するため、太陽を中心に地球を含む惑星が回転しているという地動説を唱えた。天動説を採用していた教会による弾圧を恐れて『天文対話』は死の直前に出版されたが、その中に「自然の書物は数学の言葉で書かれている」という言葉を残している。

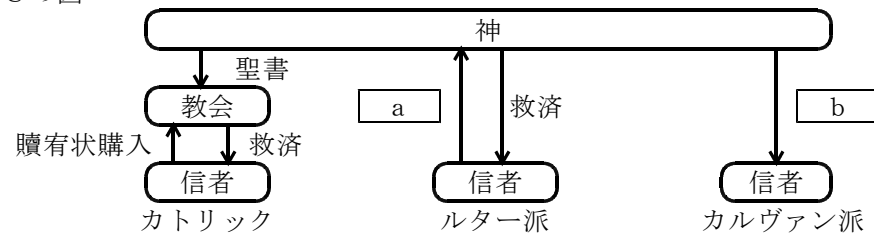
イ ケプラーは、コペルニクスの地動説を知り、実際の天体観測データに基づいて、惑星の軌道に関する3つの法則を発見した。キリスト教的世界観を揺るがすものであったため、著書『天体の回転について』は発禁処分となったが、「それでも地球は動く」とつぶやいたと言われている。

ウ ガリレイは、観察や実験によって慣性の法則や自由落下の法則を発見・実証し、近代科学の方法論を確立した。自作の望遠鏡で天体を観測した結果、コペルニクスの地動説を支持したことから異端とされて宗教裁判にかけられたが、それでも自説を曲げなかったため火刑に処せられた。

- ① ア・イ・ウ      ② ア・イ      ③ ア・ウ      ④ イ・ウ
- ⑤ ア              ⑥ イ              ⑦ ウ              ⑧ 該当なし

問7 下線部(g)について、C班の生徒Uは、宗教改革当時のカトリックとプロテスタントのルター派、カルヴァン派の考え方を比較するために以下のような図を作成した。生徒Uと生徒Vとの会話を読み、、に当てはまる語の組み合わせを下の①～⑥のうちから一つ選べ。

生徒Uの図



生徒U：当時のカトリックは、贖宥状を購入すれば救済されると言っていたそうだから、信者から教会へ矢印を伸ばして、贖宥状購入と記入し、反対向きの矢印を引いて、救済と書いたんだ。

生徒V：なるほど。神から教会に伸びる矢印に聖書と書いてあるのはどうしてなの。

生徒U：これは、教会側が聖書の教義を都合よく利用し、信者に贖宥状を購入させたことを表すためだよ。

生徒V：そうか。だから直接聖書を読むことを唱えたルター派のところにはその部分がないわけだね。そして、ルター派の信者から神への矢印は、によってのみ義とされるというルターの考えを表現したというわけだね。

生徒U：分かってくれてうれしいよ。プロテスタントも教会を組織するから、どう表現するか悩んだところなんだ。

生徒V：カルヴァン派のところには神から信者への矢印しかないのはなぜなの。

生徒U：神による救済のは一方的なもので、人間のによって左右できないことを表現したかったんだ。

生徒V：この図だとカルヴァン派はがまったく必要ないという意味にも受け取れるし、そもそもルター派のところも、教会の位置づけとか、が先か、救済が先かを考え出すと、本当に図にするのは難しいね。

生徒U：それは図を作ってみて自分も感じたよ。図は理解を助ける面もあるけど、正確さが失われないように注意する必要があるね。

- ① a 礼拝 b 予定      ② a 信仰 b 福音      ③ a 信仰 b 予定
- ④ a 巡礼 b 福音      ⑤ a 巡礼 b 審判      ⑥ a 礼拝 b 審判

問8 下線部(h)について、アウシュヴィッツ強制収容所での体験から、人間は生きる意味を求める存在であるとし、人生に対する態度や行動を分析することで生きる意味と向き合う心理療法を唱えた人物は誰か。次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① エリクソン      ② フランク      ③ レヴィナス      ④ アーレント

問9 下線部(i)について、D班の生徒たちは、新型コロナウイルスのワクチン接種においても、先進国とそれ以外の国々で格差が見られる現状を知り、西洋近現代思想の単元を学んだ後に、この問題についてディスカッションをした。次の生徒E～Hのうち、カントの思想に基づいて発言している者として最も適当なものを下の①～④のうちから一つ選べ。

生徒E：いかなる場合も格差は許されるべきではないよ。一番弱い立場の人たちにしわ寄せが行ってかわいそうだ。ワクチン接種の問題は、最も貧しく、医療にも恵まれていない人たちに寄り添って考えないといけない。

生徒F：いや、格差が許容される条件について考えた方が現実的だよ。ワクチン接種が進んだ国から経済活動を本格的に再開して、得た利益で先進国以外の国々へのワクチン接種を援助することを義務づければいい。

生徒G：義務とか規制とかいう発想をやめて、人間の自由を最大限尊重して、世界中でワクチンを打てる人からどんどん打っていく体制にした方が、結局最も効率的にワクチンが行き渡り、格差が解消していくと思うんだけど。



生徒H：でも実際はワクチン外交と呼ばれるように、ワクチンが国家間の駆け引きに使われている。国家が互いを手段として利用し合うのではなく、尊重し合う世界を作らないと、根本的な解決にならないと思うよ。

- ① 生徒E      ② 生徒F      ③ 生徒G      ④ 生徒H

問 10 T先生の講評を受けて、A班の生徒たちは図書館の現代思想のコーナーにあった本を4冊借り、単元の振り返りの授業の時に、それぞれ1冊を参照して、ポストコロナの思想について発表した。**図書館から借りた4冊のうち、生徒I～Kの発表**で参照されていない本はどれか。正しいものを下の①～④から一つ選べ。

#### 生徒Iの発表

私は、コロナ禍で起きた「自粛警察」と呼ばれる人々の活動に驚きました。人々の不安が高まると、他人や世間の動きにますます敏感になり、テレビ報道などに影響されて、監視の目が強まるのだと感じました。このように他者への同調圧力の中で他者の目を常に気にして生きていかなければならない風潮は、SNSの普及などもあって、ポストコロナの時代においてもますます強まり、その生き難さへの対処が、重大な思想的テーマになっていくと思います。

#### 生徒Jの発表

私は、新型コロナウイルスの感染防止対策や感染者への医療体制、休業者への補償、マスクやワクチンの供給などで、政治力の差がもろに出たのが衝撃的でした。日本は政治機構が高度に発達した先進国だと思っていましたが、逆にだからこそ制度的に硬直し、意思決定の遅さや事務の煩雑さ、組織間の連携不足などの官僚制の問題が露呈したのだと思います。効率化しようとしてかえって非効率になっていく行政のあり方を見直し、閉塞感を打ち破るための思想が、ポストコロナの時代に求められていくと思います。

#### 生徒Kの発表

私は、アメリカで、マスクをつけるかどうか、ワクチンを打つかどうかということに対する人々の選択が、支持する政党によってはっきりと分かれたという事実にとっても考えさせられました。自分の考えを疑わず、他人の考えに耳を貸さないで、自分の同類しかいないかのように行動し、自らの意見を暴力的に実現するような人々が社会を支配するのは問題なので、ポストコロナにおいては、そのような大衆による社会の分断を防ぎ、人々を再び連帯させる新たな思想を構想していくべきだと思います。

#### 図書館で借りた4冊

- ① マックス＝ウェーバー著『支配の社会学』  
② リースマン著『孤独な群衆』  
③ ハーバーマス著『コミュニケーション的行為の理論』  
④ オルテガ著『大衆の反逆』

5 以下を読み、下の問い（問1～10）に答えよ。

次の文章は、倫理の授業で「現代の諸課題」の学習のまとめとして設定された課題を示したものである。これを読み、次の問い（I～III）に答えよ。

#### 課題

1. 生命倫理、環境倫理、家族・地域社会の課題、情報倫理、文化と宗教の課題、国際平和と人類の福祉の6つの分野から1つ以上選んでテーマを決め、調べること。
2. 調べたことや疑問点などについては、友人と対話して、互いに学びを深めよう。
3. 調べたテーマについてレポートにまとめ、提出すること。

I 生徒Xは「生命倫理」「環境倫理」の分野を選び、レポート作成に向けて次のメモを書いた。これを読み、下の問いに答えよ。

#### メモ

- ① 脳死者から臓器を移植することについて  
日本の臓器移植法（法改正後）によると、脳死した場合、本人に拒否の意思表示がない限り、家族の承諾によって臓器提供が可能になった。  
〈疑問〉  
(a) 脳死は、人の死といえるのか。また、本人の意思がわからない場合、家族の承諾があれば臓器提供をしてよいという根拠は何だろうか。
- ② 人間の利益のためではなく、生物や自然を保護することについて  
(b) オーストラリアの倫理学者ピーター・シンガーは、功利主義の立場から、一部の動物たちも快楽や苦痛を感じる点で人間と同じであり、人間と平等に扱われることを配慮するべきだと主張した。  
〈疑問〉  
ペットショップには様々な種類のペットが売られており、いまや家族同然の扱いをされている犬や猫も多い。一方で、「売れ残った」「もう飼えないから」と人の都合で保健所に連れていかれ、殺処分されるペットも多くいる。処分方法の多くは、「二酸化炭素による窒息死」。これは虐殺、まるでナチスのガス室同然だ。そこまで動物たちを苦しめてよいはずがない。しかし、私たちはふだん(c) 牛肉や豚肉、鶏肉を食べている。食肉は、生きていた牛や豚や鶏を屠殺して加工したものだ。いったいどのような動物を、どのように保護すればよいのだろうか？  
いや、「保護する」という姿勢は人間の(d) エゴかもしれない。長い地球の歴史から見れば人間など新参者で、生かされている存在なのに、これまでさんざん(e) 欲望のまま地球の資源を貪り土地を荒らし、多くの動植物を絶滅に追いやってきたのだ。それを深く反省し、「保護する」というより、かけがえのない地球と一緒に生きる仲間として、動物の命を「尊重する」という態度であるべきなのではないか。

問1 次の会話は、下線部(a)について生徒Xと生徒Yが交わしたものである。空欄a～cに入る語句の組み合わせとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

生徒X：脳死は人の死だと考えて、臓器を取り出していいのかな？ ドナーの生命の尊厳、すなわちaの観点から検討が必要だと思うんだ。

生徒 Y：これまで倫理で学んだ思想家の考え方がヒントになるんじゃないかな。たとえばデカルトは、心身二元論を唱えたよね。それによると脳が死んで「考える」機能が永久に停止したのだとすれば、残った身体は単なるモノとみなすことができるので、機械の部品のように臓器を取り出すことができると考えられるんじゃないか。

生徒 X：だけど、科学ははるかに進んでいるよ。体細胞から作られる万能細胞の一種 **b** の作製・研究で有名な山中伸弥先生とタモリが司会をしていたテレビ番組「NHK スペシャル 人体 神秘の巨大ネットワーク」によると、「脳を全身の司令塔とする従来の常識が覆され、体中の臓器がメッセージを伝える物質を交換しながら、互いに直接情報をやりとりすることで生命は成り立っているという驚きの事実が明らかになってきた」そうだよ。脳が死んでも他の臓器が互いに情報交換しているなら、その人はまだ「生きている」のではないかな…。あと、脳死した本人の意思がわからない場合、どうして「家族」の承諾があれば、臓器提供をしてもよいのだと思う？

生徒 Y：死後の身体を扱い叩くのは、本人ではなく残された家族だね。「負荷なき自己」というロールズの間人観を批判したサンデルの **c** の立場を参考にすると、本人が生前に脳死後の臓器移植について何も意思を示していないのなら、次に重視されるのは、家族の意思だといえるんじゃないかな。

生徒 X：そうかなあ？ サンデルの立場からそんな考えを導けるのか、疑問だ。

生徒 Y：じゃあ、家族に「扶養義務や相続権」があるのと同じような理由なんじゃないか？

生徒 X：家族が一番親密な存在で、互いに養ったり相続したりする法的身分だということを理由に、家族の承諾があれば臓器提供できることになる？ まだ納得いかないなあ。

- ① a QOL      b iPS細胞      c リバタリアニズム
- ② a QOL      b iPS細胞      c コミュニタリアニズム
- ③ a QOL      b ES細胞      c リバタリアニズム
- ④ a SOL      b ES細胞      c コミュニタリアニズム
- ⑤ a SOL      b ES細胞      c リバタリアニズム
- ⑥ a SOL      b iPS細胞      c コミュニタリアニズム

問2 下線部(b)に関連して、ピーター・シンガーについての説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① シンガーは『沈黙の春』を著し、DDTなどの農薬の大量使用によって動物たちの住む環境が脅かされ、生態系が破壊されていると訴えた。
- ② シンガーは『奪われし未来』を著し、ダイオキシンなどの外因性内分泌かく乱物質(いわゆる環境ホルモン)が、動物たちの生殖機能を阻害すると警告した。
- ③ シンガーは「生命への畏敬」という言葉によって、人間には、他の動物たちの生きようとする意志を肯定し、助けうるすべての生命を守る責任があると考えた。
- ④ シンガーは「種差別」という言葉によって、人間は動物より優越的な地位にあるから動物を食糧にしたり実験材料にしたりしてもよい、という態度を批判した。

問3 下線部(c)に関連して、生徒 X はレポート作成のヒントを見つけようと、『現代社会』を学んでいたときに使っていた資料集を読み返しているうち、次のような内容の資料(図と解説)を見つけた。その下の文章は、ノートに書いた生徒 X の感想である。解説と感想の下線部①～④のうち、**内容が誤っているもの**を一つ選べ。

資料 (図) (肉 1 kg を作るのに必要な飼料)

牛肉 1 kg	穀物 7～10 kg
豚肉 1 kg	穀物 4～5 kg
鶏肉 1 kg	穀物 2 kg

解説

「飢餓が原因で、1日に世界中で4～5万人が亡くなっている。しかし、世界には食料が不足しているわけではない。たとえば、現在、世界全体で約23億トンの穀物が生産されているが、これを世界人口(70億人)で割ると①約328 kgとなる。これは、1人あたりの1年間の標準摂取量180 kgの約2倍近くになるので、世界中の人々が生きていくために必要な分量の食料は、十分に生産されていることになる。しかし、穀物の場合、その多くが家畜用飼料として利用され、その家畜の多くが先進国で消費される。結果として世界の食料は先進国に集中し、発展途上国は飢餓に苦しむのである。

1961年に、②これらを原因とした飢餓と貧困をなくすため、UNHCR(国連難民高等弁務官事務所)が設立され、飢えに苦しむ地域の農村に食料を支援したり、学校に給食を提供したりするなどの活動を行っている。」

(第一学習社『最新現代社会資料集』より。  
図や文章は問題のため、一部改めている)

感想

③途上国と先進国の経済格差を南北問題というが、この問題は単にGDPなどの数値の差を表すだけでなく、まさに命に関わる食料問題においても甚大な負の影響を及ぼしているのだ。インド出身の経済学者で、④人々が選び取ることのできる生き方の幅によって福祉を捉えようとしたセンは、200万人以上が餓死したというベンガル大飢饉などを研究し、大飢饉は食料の総量の不足が原因だったのではなく、貧しい者が食料購入(入手)能力を持たなかったことが原因の一つだと分析したという話を授業で聞いたことを思い出した。

動物の権利を守ると同時に、どうすればみんなに食料がちゃんと行き渡るのかについても考えたい。とりあえず、あまり肉を食べ過ぎないようにしたほうがいいのか・・・

問4 下線部(d)に関連して、心の構造をイド(エス)、スーパーエゴ、エゴとして捉え、無意識の領域を発見したフロイトの説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 人間の心の深層には、性の衝動など本能的なエネルギーが働くイド(エス)という広大な無意識の領域があって欲望を満たそうとするが、そうした欲望をタナトスと呼んだ。
- ② 親や社会の教育などによって形成されるスーパーエゴは、民族など一定の人間集団で共有されている規範を守らせるはたらきを考えると考え、集合的無意識と名づけた。
- ③ エゴは、快楽を求めるイド(エス)と、社会規範や道徳などを守らせようとするスーパーエゴとの間で両者を調整し、現実に即した行動をとらせようとすると言った。

- ④ 無意識の領域において相反する欲求が複数生じてせめぎあい、どの欲求を選択すべきか選べずに困難な状況に陥ることをコンフリクトと呼び、それが神経症の原因であった。

問5 下線部(e)に関連して、次の発言のうち、欲求について正しく理解していないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 現実の生活では、常にすべての欲求が満たされるわけではないから、フラストレーションがたまることがある。そうなるとしんどいので、実現できなかったことについては、もっともらしい理由をつけて正当化すればいい。それを合理的解決というんだ。
- ② 学校や会社などでひどいハラスメントに遭うと、被害者は眠れなくなったり、心身に危険を感じたり、学校や会社に行けなくなったりすることがある。これらは、マズローのいう「生理的欲求」「安全の欲求」「愛情と所属の欲求」が妨げられている状態だといえるね。
- ③ とても憧れている人がいて、その人に近づきたいけど様々な理由で近づけないことがある。そんなとき、その人の服装や言葉遣い、行動などを無意識に真似していることがある。それは防衛機制の一つである同一視だといえるね。
- ④ 思い通りにいかず、むしゃくしゃしたり腹が立ったりして、物を投げたり人に八つ当たりしてしまうことがある。それは反省すべきことではあるけど、近道反応といってとりあえず心の緊張や不安を取り除く効果がある。近道反応は、適応の一種なんだ。

II 生徒 Y は「情報倫理」と「文化と宗教の課題」の分野を選び、授業で学んだことを思い出すために要点をまとめた。次はその一部である。これを読み、下の問いに答えよ。

### 要 点

〔情報倫理〕

○情報社会の背景

- ・産業社会／情報の管理、コモディティ化、センセーショナルリズム、IT 革命
- ・高度情報化社会／インターネットの普及、双方向性、ユビキタス社会、e コマース

○情報社会論

- ・(f) マクルーハン、リップマン、ブーアスティンなど

○情報社会の問題点と課題

- ・プライバシーの侵害、知的財産権の侵害、情報操作の危険性、サイバー犯罪、デジタル・デバイド、SNS 上でのいじめ
- ・(g) 情報リテラシー、ネチケット、忘れられる権利

〔文化と宗教の課題〕

○グローバル化 人間・物資・情報が国境を越えて地球規模で大量に行き交う

- ・文化摩擦、カルチャーショック

○異文化理解

- ・(h) 自民族中心の思想
- ・多文化主義、共生社会へ／文化相対主義、宗教的寛容

問6 下線部(f)に関連して、次のア～ウは、マクルーハン、リップマン、ブーアスティンについての記述である。その正誤の組み合わせとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

ア マクルーハンは、テレビなどのメディアによるイメージの大量生産が人々の現実理解に大きな影響をもたらし、実際におきた素朴な出来事より、メディアが本物らしく過剰に演出して製造した合成的な出来事のほうが優越するという事態が起こっていると説いた。

イ リップマンは、特定の国や民族、複雑で多様な環境などを理解するために、人々は単純化され、固定化されたイメージで情報処理を行うと考え、人々はそのような固定化された画一的なイメージであるステレオタイプに支配されやすいと警告した。

ウ ブーアスティンは、人類の文明はこれまでに三度技術革新の波を体験しており、一度目の農業革命、二度目の産業革命に続き、三度目の情報革命の波をへて、情報社会に至ると論じた。

- ① ア 正 イ 正 ウ 誤      ② ア 正 イ 誤 ウ 正  
 ③ ア 正 イ 誤 ウ 誤      ④ ア 誤 イ 正 ウ 正  
 ⑤ ア 誤 イ 正 ウ 誤      ⑥ ア 誤 イ 誤 ウ 正

問7 下線部(g)に関連して、情報リテラシーや情報モラルを身に付けている態度として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ワクチン接種を受ければ新型コロナウイルスによって発症することはないという情報をインターネットで見つけたので、ワクチン接種をした後は、暑いのでマスクをはずして過ごすことにし、周りの人にもマスクなどしなくていいと伝えた。
- ② 学校で複数のレポートの課題が大量に出され、期限までに間に合って提出できそうになかったため、インターネット上で自分の意見に近い情報を検索し、それらをコピーしつなぎあわせて文章を作り、自分の意見として提出した。
- ③ テレビのニュースで、ある国を支配する人物が非道な独裁者であることを表す映像が何度も流されており、その国と戦争をして正義を実現するのだという世論が高まっているが、慎重に判断しなければならないと考え、他の情報源でもその人物について調べた。
- ④ 会社の部下が、社内のある同僚からハラスメントを受けており困っていると相談してきたが、他にその人物からハラスメントを受けているという被害内容を聞いたことがなかったため、偏った情報に惑わされてはいけないと判断し、特に対応しないことにした。

問8 下線部(h)に関連して、自民族中心主義を批判する立場についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

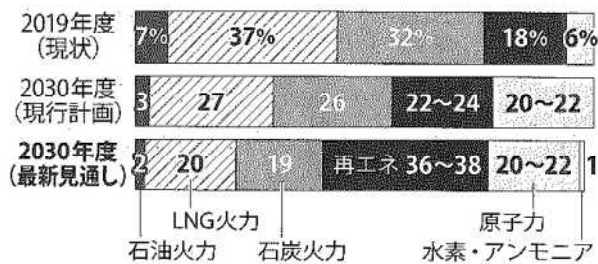
- ① サイドは、西洋の東洋に対する固定化した見方は、西洋を優れたもの、東洋を劣ったものとする偏見を含んでいるとし、そのような見方をパラダイムと呼んで批判した。
- ② レヴィ・ストロースは、未開社会の調査を通じて、彼らのなかには科学的な思考に劣らない複雑な思考方法があるのを見だし、文化に優劣をつけるのは誤りだと唱えた。
- ③ ガンディーは、自国の国産品を愛用する運動はイギリスの植民地支配に口実を与えてしまうので、イギリスもインドの同胞とみなしイギリス製品を使うことを奨励した。
- ④ フロムは、現代人は自由を獲得したが、自由のもたらすグローバル化によって生活世界の植民地化が進んでしまうと説いた。



Ⅲ 生徒 Z は「環境倫理」と「家族・地域社会の課題」の分野を選び、関連のありそうな資料を探してファイリングし、それらについて考察した。

問 9 生徒 Z が次の資料 1～3 や 2021 年における資源やエネルギー情勢にもとづいて考察した下のア～ウについて、内容の正しいものの組み合わせを次ページの①～⑧のうちから一つ選べ。

資料 1 電源構成の推移と 2030 年度の最新見通し※ 資料 2 世界各国の主な地熱資源量

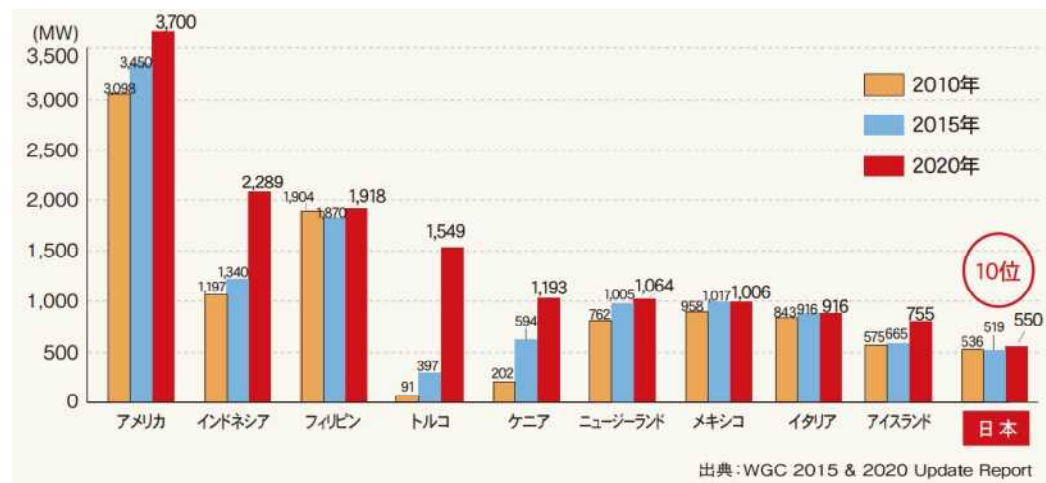


順位	国名	資源量(万kW)
1	アメリカ	3,000
2	インドネシア	2,779
3	日本	2,347
4	ケニア	700
5	フィリピン	600
6	メキシコ	600
7	アイスランド	580
8	ニュージーランド	365
9	イタリア	327
10	ペルー	300

※1万kW=10MW ※1MW=1,000kW  
 出典：資源エネルギー庁(総合資源エネルギー調査会資料 2016年6月)をもとに作成

※ 2021 年 7 月 21 日に、経済産業省が示した案。

資料 3 地熱発電設備容量の変化



(出典) 資料 1：毎日新聞 2021 年 7 月 22 日より。

資料 2・3：独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構

刊行物「地熱」2020/9 より。

考 察

ア 資料 1 によると、2030 年度・最新見通しの再生可能エネルギーの割合は 19 年度の約 2 倍であるが、原子力発電の割合は 19 年度と比べ 3 倍以上に増えている。原子力発電所の再稼働や新增設が困難な現状を考えると、この目標には課題がある。

イ 資料 1 によると、2030 年度・最新見通しの火力発電の割合は、現行計画より 15 ポイント減少している。これは、パリ協定で目標としている温室効果ガス排出量の実質ゼロ（すなわちカーボンニュートラル）にむけて脱炭素社会の実現を目指しているからだと考えられる。

ウ 資料 2 によると、日本の地熱資源量は世界第 3 位で、ケニアは日本の 3 分の 1 以下であるのに、資料 3 によると 2020 年の日本の発電設備容量はケニアの半分以下となっている。日本はクリーンエネルギーである豊富な地熱資源を有効に活用できていないといえる。

- ① ア・イ・ウ      ② ア・イ      ③ ア・ウ      ④ イ・ウ
- ⑤ ア                ⑥ イ            ⑦ ウ            ⑧ 該当なし

問 10 次ページの会話は、次の資料 4・5 について生徒 Z と生徒 X が交わしたものである。会話中の空欄 a, b に入る言葉の組み合わせとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

資料 4 人間開発指数※

1	ノルウェー
2	アイスランド
3	スイス
4	香港
5	アイスランド
6	ドイツ
7	スウェーデン
...	...
17	米 国
19	日 本
23	韓 国
52	ロ シ ア
85	中 国

資料 5 ジェンダーギャップ指数※

順位	国名	値	前年値	前年からの順位変動
1	アイスランド	0.892	0.877	-
2	フィンランド	0.861	0.832	1
3	ノルウェー	0.849	0.842	-1
4	ニュージーランド	0.840	0.799	2
5	スウェーデン	0.823	0.820	-1
11	ドイツ	0.796	0.787	-1
16	フランス	0.784	0.781	-1
23	英 国	0.775	0.767	-2
24	カナダ	0.772	0.772	-5
30	米 国	0.763	0.724	23
63	イタリア	0.721	0.707	13
79	タイ	0.710	0.708	-4
81	ロシア	0.708	0.706	-
87	ベトナム	0.701	0.700	-
101	インドネシア	0.688	0.700	-16
102	韓 国	0.687	0.672	6
107	中 国	0.682	0.676	-1
119	アンゴラ	0.657	0.660	-1
120	日 本	0.656	0.652	1
121	シエラレオネ	0.655	0.668	-10

〈各分野における日本のスコア〉

分野	スコア	昨年のスコア
経済	0.604	0.598
政治	0.061	0.049
教育	0.983	0.983
健康	0.973	0.979

(出典) **資料4**：西日本新聞 2020年12月15日、2020年版の「人間開発報告書」より

**資料5**：内閣府男女共同参画局「共同参画」2021年5月号、「The Global Gender Gap Report 2021」より

※ 人間開発指数（HDI）は、経済的尺度では測れない国民生活の豊かさを数値化するため、「健康」「教育」「所得」面の達成度を組み合わせて算出される指数。毎年、国連開発計画（UNDP）が発表している。

※ ジェンダーギャップ指数（GGI）とは、「経済」「政治」「教育」「健康」の4つの分野のデータから算出される指数（女性÷男性）。0が完全不平等、1が完全平等を示している。毎年、世界経済フォーラム（WEF）が発表している。

## 会 話

生徒 Z：**資料4**によると日本の人間開発指数（HDI）は19位で比較的上位のほうだけれど、**資料5**によるとジェンダーギャップ指数（GGI）は120位。びっくりだよ！

生徒 X：ジェンダーとは、のことだよ。つまり、国際的にみて日本は、国民生活全体としては豊かなほうだけれど、性別で見ると圧倒的に男性優位なんだね。

生徒 Z：それにしても、120位なんてひどすぎない！？ 注を読むと、HDIとGGIの算出根拠の共通点は「健康」と「教育」だから・・・19位と120位の差の原因は、「所得」「経済」「政治」分野に注目するとわかるかもしれない。

生徒 X：**資料5**の下の分野別内訳の数値を見て！「政治」分野の数値が桁違いで低いよ。そういえば、日本の女性の国会議員の割合は、世界と比べてもすごく低いらしい。

生徒 Z：ジェンダーギャップを何とかするため、日本でも、国会議員候補者や議席の一定数を女性に割り当てる制を導入したらどうだろう？

生徒 X：こんな順位では、そういう積極的な政策をすることが必要かもしれないね。

- |                        |                |
|------------------------|----------------|
| ① a 生物学的な性別・性差         | b クオータ         |
| ② a 生物学的な性別・性差         | b ノーマライゼーション   |
| ③ a 生物学的な性別・性差         | b ワーク・ライフ・バランス |
| ④ a 社会的・文化的に形成される性別・性差 | b クオータ         |
| ⑤ a 社会的・文化的に形成される性別・性差 | b ノーマライゼーション   |
| ⑥ a 社会的・文化的に形成される性別・性差 | b ワーク・ライフ・バランス |